

Ⅰ級学習を乗り切るための基礎力養成について

- ◇商業簿記 : 売上原価, 期末商品の評価
- ◇工業簿記 : 材料費会計
- ◇Ⅰ級学習内容・学習方法・Ⅰ級取得のメリット

担当講師：岡島 貴枝

商 業 簿 記

売上原価，期末商品の評価

商業簿記

次の資料に基づいて、三分法による精算表（一部）を作成しなさい。
 売上原価は仕入勘定で計算する。なお、棚卸減耗損及び商品評価損は売上原価に算入しない。

（資料）

期首商品棚卸高	200個	単価（原価）	60円
当期商品仕入高	400個	単価（原価）	63円
期末商品棚卸高	250個	単価（原価）	63円

勘定科目	試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸方
繰越商品								
仕 入								
棚卸減耗損								
商品評価損								

商業簿記 ①

売 上 原 価 の 計算を行う

商業簿記 ①

売 上 原 価 の 計算を行う

その 1 決算整理前残高試算表

決算の手続き

- I 帳簿に区切りをつけ（＝締め切り）
- II 財務諸表を作成する・・・一連の手続き

1. 決算整理前T/B

2. 決算整理仕訳

3. 決算整理後T/B

4. 帳簿の締切・・・

5. 財務諸表作成

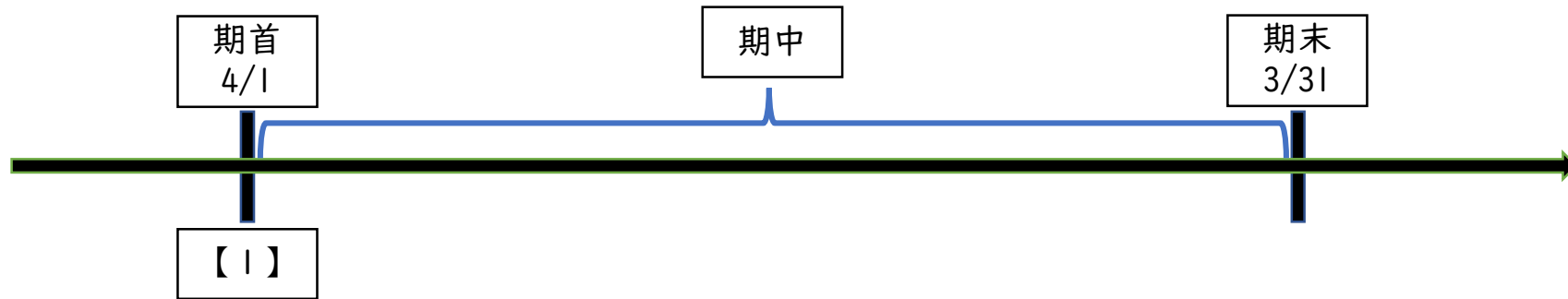
- ① 損益勘定の設定
- ② 収益と費用の勘定残高を①へ振替
- ③ ②の貸借差額を繰越利益剰余金勘定へ
- ④ 帳簿を締め切る

商業簿記

その1 決算整理前残高試算表

次の資料に基づいて、三分法による精算表（一部）を作成しなさい。
売上原価は仕入勘定で計算する。なお、棚卸減耗損及び商品評価損は売上原価に算入しない。
（資料）

【1】 期首商品棚卸高	200個	単価（原価）	60円
当期商品仕入高	400個	単価（原価）	63円
期末商品棚卸高	250個	単価（原価）	63円



繰越商品

【1】	4/1 前期繰越	12,000
-----	----------	--------

決算整理前残高試算表

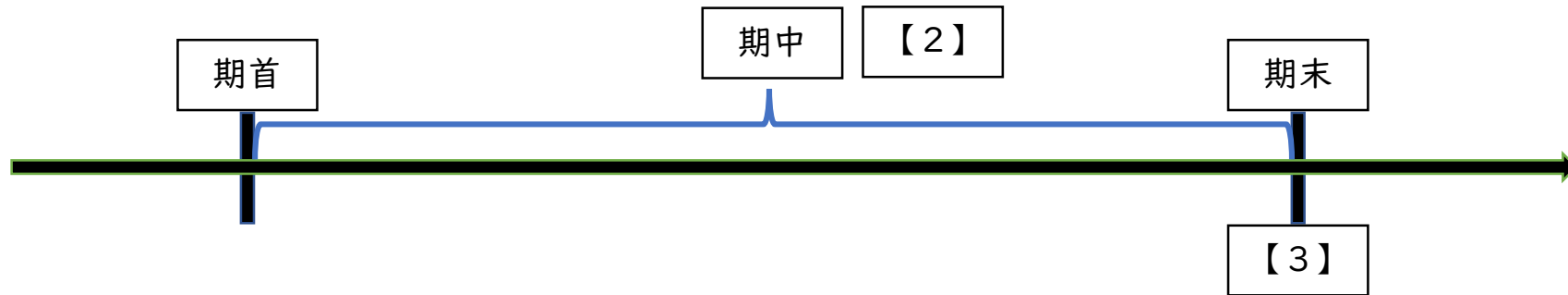
借 方	勘 定 科 目	貸 方
12,000	繰越商品	

商業簿記 ①

その1 決算整理前残高試算表

次の資料に基づいて、三分法による精算表（一部）を作成しなさい。
売上原価は仕入勘定で計算する。なお、棚卸減耗損及び商品評価損は売上原価に算入しない。
（資料）

期首商品棚卸高	200個	単価（原価）	60円
【2】 当期商品仕入高	400個	単価（原価）	63円
期末商品棚卸高	250個	単価（原価）	63円



【2】

仕入

25,200

→

【3】

決算整理前残高試算表

借方	勘定科目	貸方
12,000	繰越商品	
25,200	仕入	

商業簿記

ここまでのまとめ

次の資料に基づいて、三分法による精算表（一部）を作成しなさい。
棚卸資産の評価方法に先入先出法を採用する。なお、棚卸減耗損及び商品評価損は
売上原価に算入しない。

（資料）

期首商品棚卸高	200個	単価（原価）	60円
当期商品仕入高	400個	単価（原価）	63円
期末商品棚卸高	250個	単価（原価）	63円

勘定科目	試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
繰越商品	12,000							
仕入	25,200							
棚卸減耗損								
商品評価損								

商業簿記 ①

売 上 原 価 の 計算を行う

その2 売上原価の計算

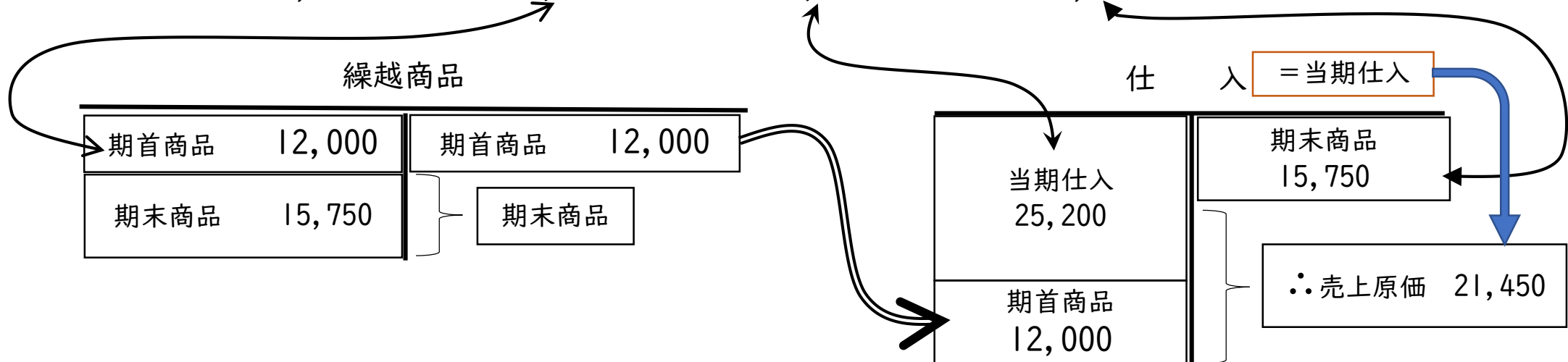
(決算) 決算において、仕入勘定で売上原価を計算する。
期末商品棚卸高は¥15,750であった。

決算整理前残高試算表

	借 方	勘 定 科 目	貸 方
期首商品	12,000	繰越商品	
当期仕入	25,200	仕 入	

売上原価 = 期首商品棚卸高 + 当期商品仕入高 - 期末商品棚卸高

21,450 = 12,000 + 25,200 - 15,750

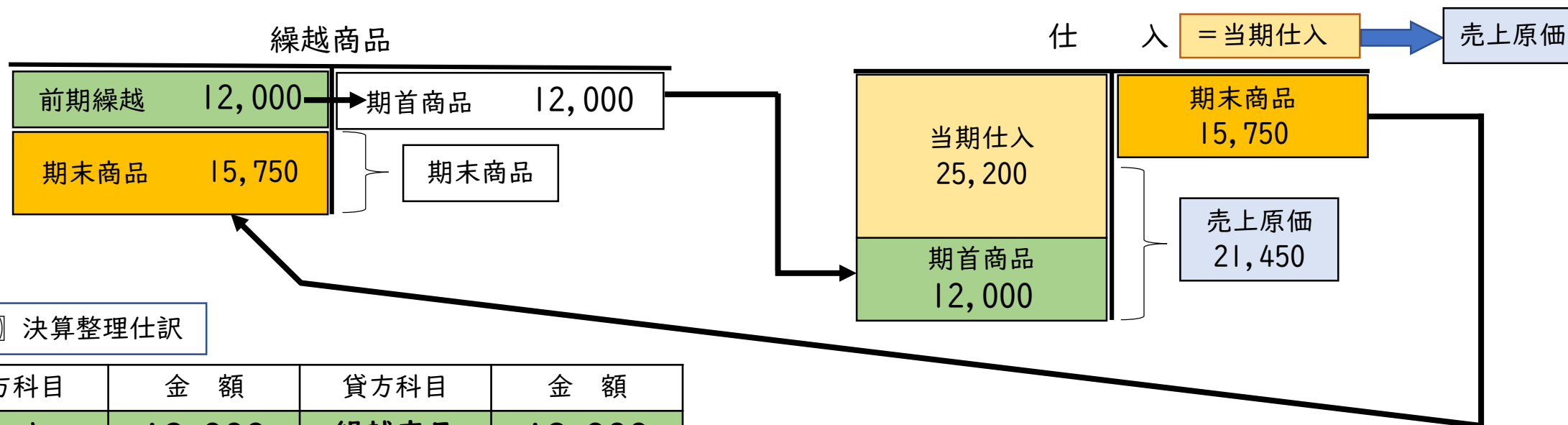


(問) 決算において、仕入勘定で売上原価を計算する。期末商品棚卸高は¥15,750であった。

決算整理前残高試算表

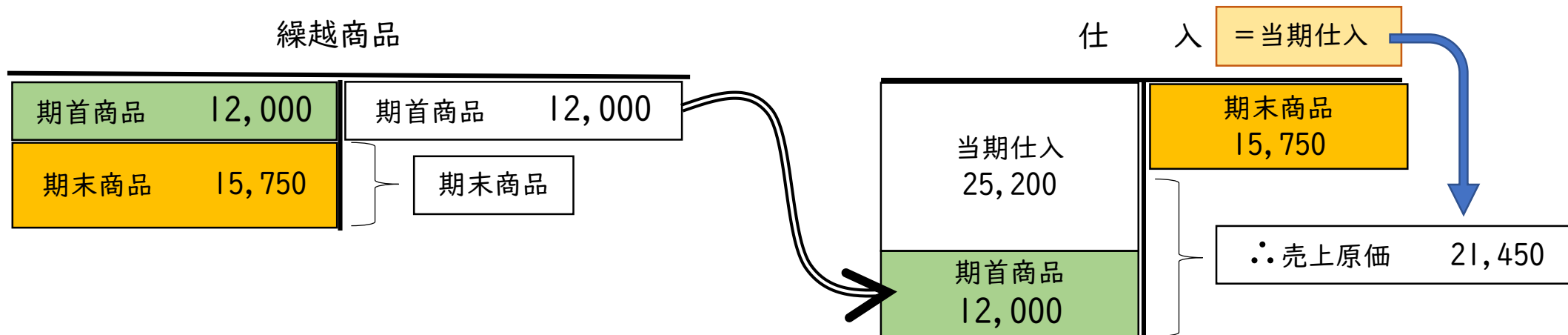
借 方	勘 定 科 目	貸 方
12,000	繰越商品	期首商品棚卸高
25,200	仕 入	当期商品仕入高

【当期商品仕入高】 を 【売上原価】 に “なるように修正” する ⇒ 決算整理仕訳



【答】 決算整理仕訳

借方科目	金 額	貸方科目	金 額
仕 入	12,000	繰越商品	12,000
繰越商品	15,750	仕 入	15,750



借方科目	金 額	貸方科目	金 額
仕 入	12,000	繰越商品	12,000
繰越商品	15,750	仕 入	15,750



勘定科目	試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方
繰越商品	12,000		15,750	12,000			15,750	
仕 入	25,200		12,000	15,750	21,450			

商業簿記 ②

期 末 商 品 の 評 価 を 行 う

商業簿記 ②

前の資料①に次を追加する。

(資料)

期末商品帳簿棚卸高 250個 単価(原価) 63円

期末商品実地棚卸高 240個

品質低下品 20個 単価(正味売却価額) 40円

良 品 220個 単価(正味売却価額) 58円

売上原価の計算後の勘定記入

繰越商品

4/1 前期繰越	12,000	3/31 仕入	12,000
3/31 仕入	15,750	← 期末帳簿棚卸高	

貸借対照表

資 産	金 額	
商 品	? ?	

↑
期末実地棚卸高

【帳簿】棚卸高を【実地】棚卸高に
“なるように修正”する ⇒ 決算整理仕訳

期末商品の評価

期末商品帳簿棚卸高 250個 単価（原価） 63円

期末商品実地棚卸高 240個

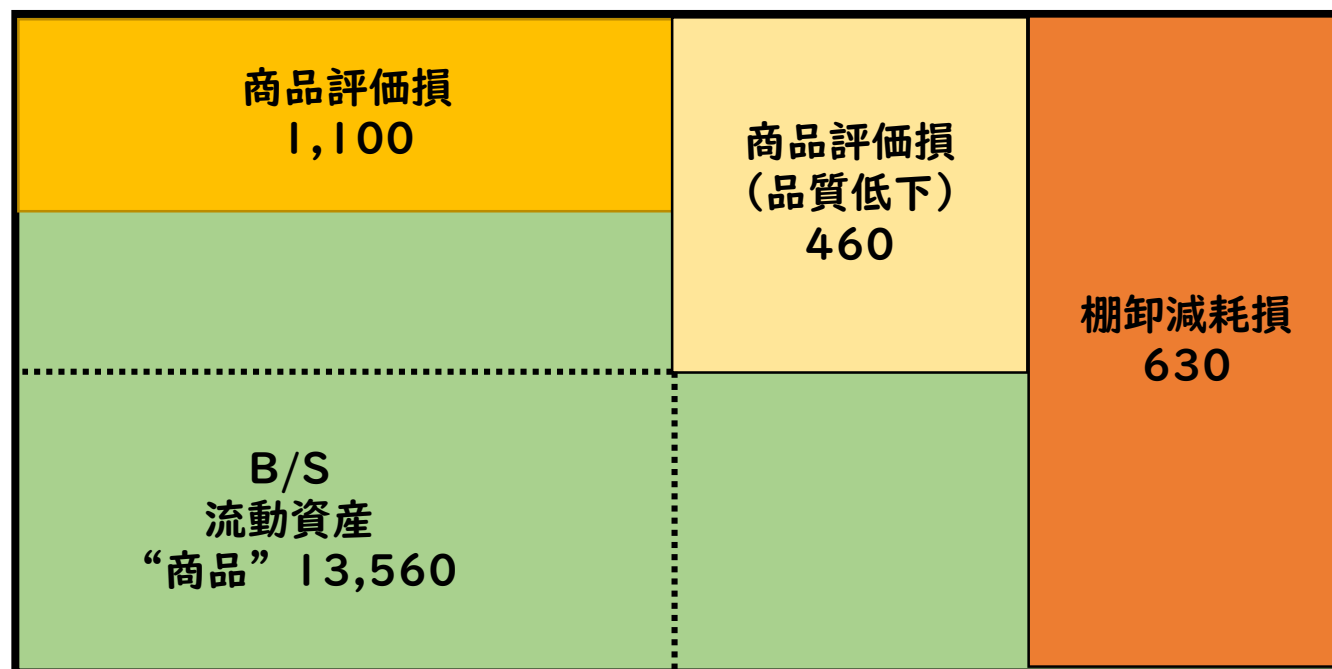
品質低下品 20個 単価（正味売却価額） 40円

良品 220個 単価（正味売却価額） 58円

原価 @63

正味売却価額 @58
（良品）

正味売却価額 @40
（品質低下品）



帳簿棚卸高
15,750

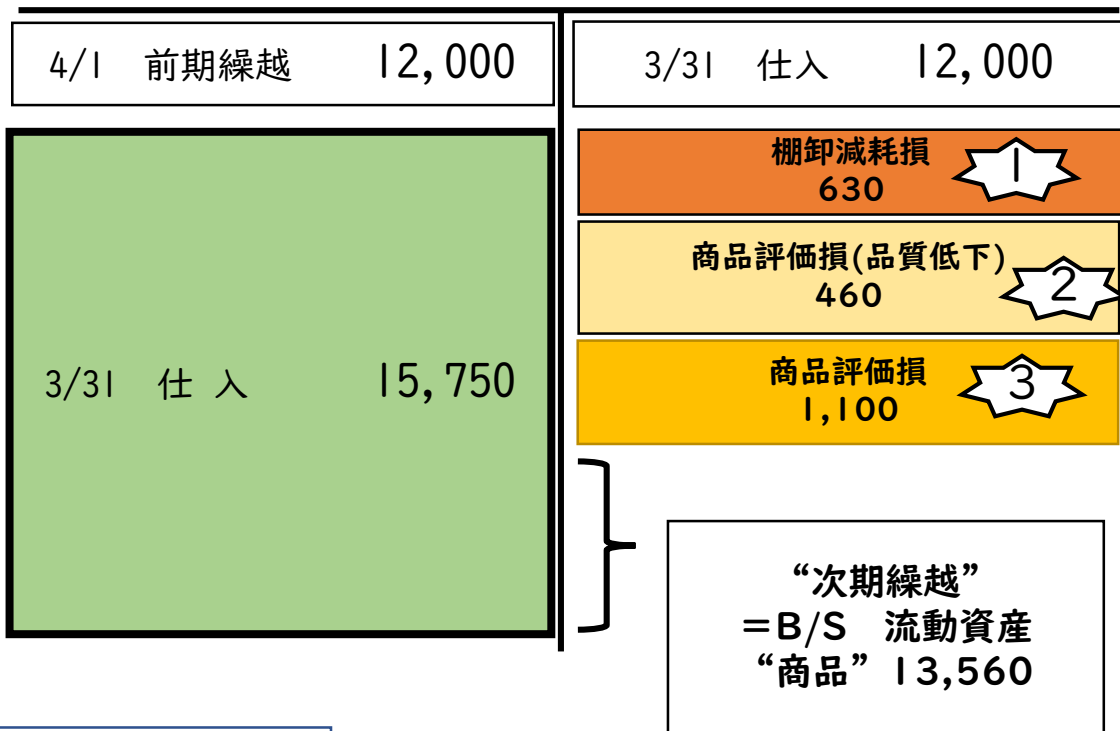
良品 220個

実地 240個

帳簿 250個

期末商品の評価（棚卸減耗損と商品評価損は売上原価に算入しない）

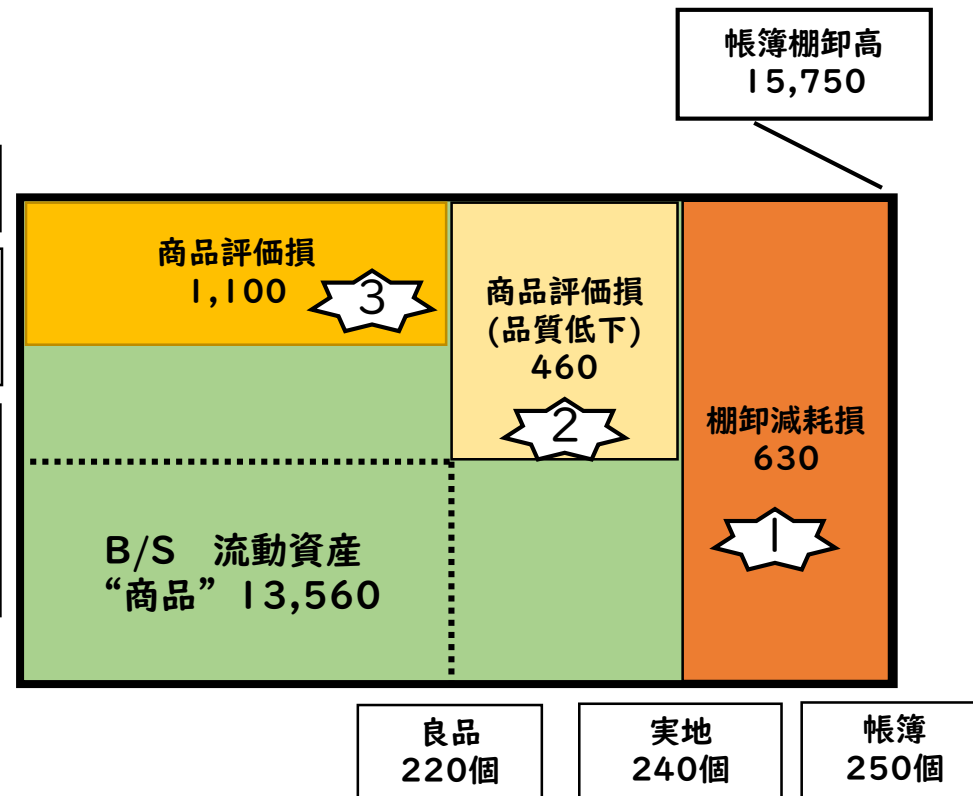
繰越商品



原価 @63

正味売却価額
@58
(良品)

正味売却価額
@40
(品質低下品)



決算整理仕訳

借方科目	金額	貸方科目	金額
棚卸減耗損	630	繰越商品	630
商品評価損	460	繰越商品	460
商品評価損	1,100	繰越商品	1,100



期末商品帳簿棚卸高 250個 単価(原価) 63円
 期末商品実地棚卸高 240個
 品質低下品 20個 単価(正味売却価額) 40円
 良品 220個 単価(正味売却価額) 58円

期末商品の評価

繰越商品

期首商品	12,000	期首商品	12,000
期末商品	15,750	棚卸減耗損	630
		商品評価損	1,560

期末商品実地棚卸高 = 次期繰越

借方科目	金 額	貸方科目	金 額
棚卸減耗損	630	繰越商品	630
商品評価損	1,560	繰越商品	1,560



勘定科目	試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方
繰越商品	12,000		15,750	12,000			13,560	
				630				
				1,560				
棚卸減耗損			630		630			
商品評価損			1,560		1,560			

工業簿記

材料費會計

工業簿記

当工場では、材料はすべて掛けて仕入れ、材料勘定には実際購入原価で受入記帳をしている。
下記の当月の材料記録にもとづいて、

(1) 棚卸減耗の計上に関する仕訳を示すとともに、(2) 材料勘定の記入を行いなさい。

1. 当工場ではA材料を主要材料として使用しており、予定消費単価200円/Kgを用いて消費額を計算している。

2. 月初有高、当月購入高に関する資料

	月初有高		当月購入高	
	数 量	実際価格	数 量	実際価格
A材料	1,000Kg	199円/kg	9,000Kg	207円/Kg

3. A材料の実際消費量は継続記録法により把握しており、当月の製造指図書別の実際出庫量は下記のとおりである。なお、実際消費価格は先入先出法によって計算する。

A材料の月末実地棚卸数量は1,950Kgであり、棚卸差額は正常な差額であった。

	#101	#102	#103	#104	#105	合計
材料出庫量	1,200Kg	1,800Kg	2,400Kg	1,850Kg	750Kg	8,000Kg

工業簿記 ①

予 定 消 費 額

実 際 消 費 額

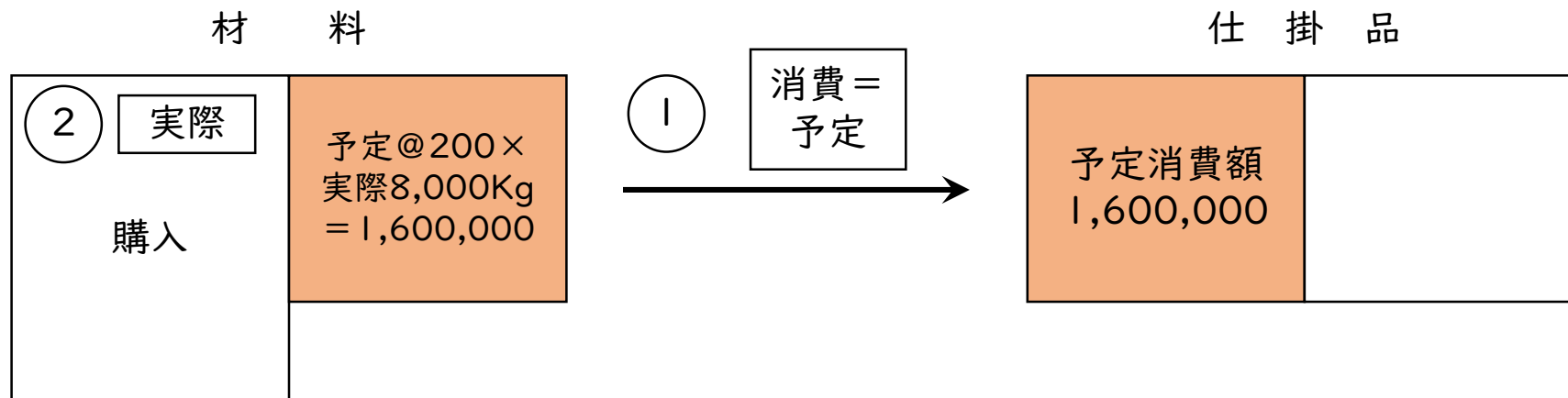
材料消費価格差異

当工場では、材料はすべて掛けて仕入れ、材料勘定には実際購入原価で受入記帳をしている。
下記の・・・

1. 当工場ではA材料を主要材料として使用しており、**予定消費単価200円/Kg**を用いて消費額を計算している。
3. A材料の**実際消費量**は継続記録法により把握しており、当月の製造指図書別の実際出庫量は下記のとおりである。なお、・・・

	#101		#105	合計
材料出庫量	1,200Kg		750Kg	8,000Kg

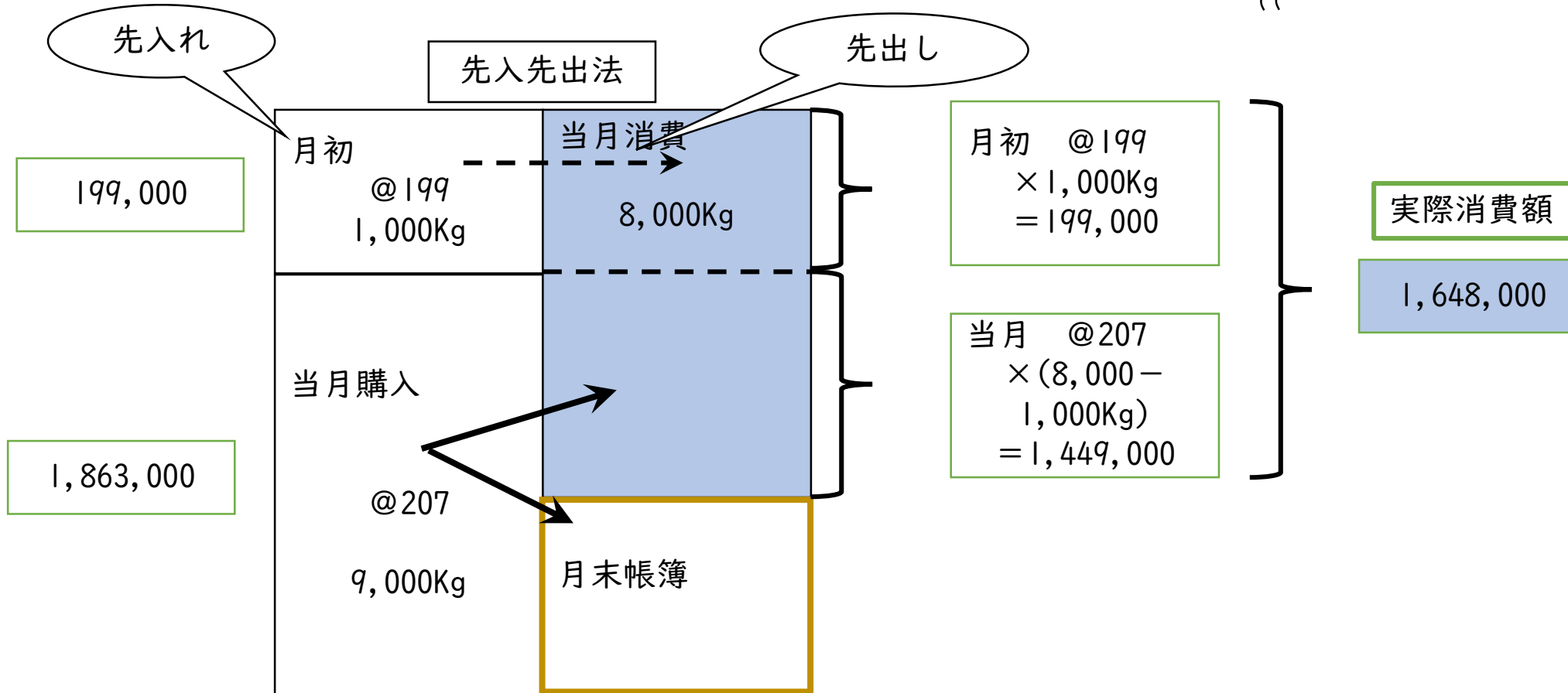
【解説1】 1. 予定消費額



【解説 1】 2. 実際消費額

	月初有高		当月購入高	
	数 量	実際価格	数 量	実際価格
A 材料	1,000Kg	199円/kg	9,000Kg	207円/Kg

	#101		#105	合計
材料出庫量	1,200Kg		750Kg	8,000Kg

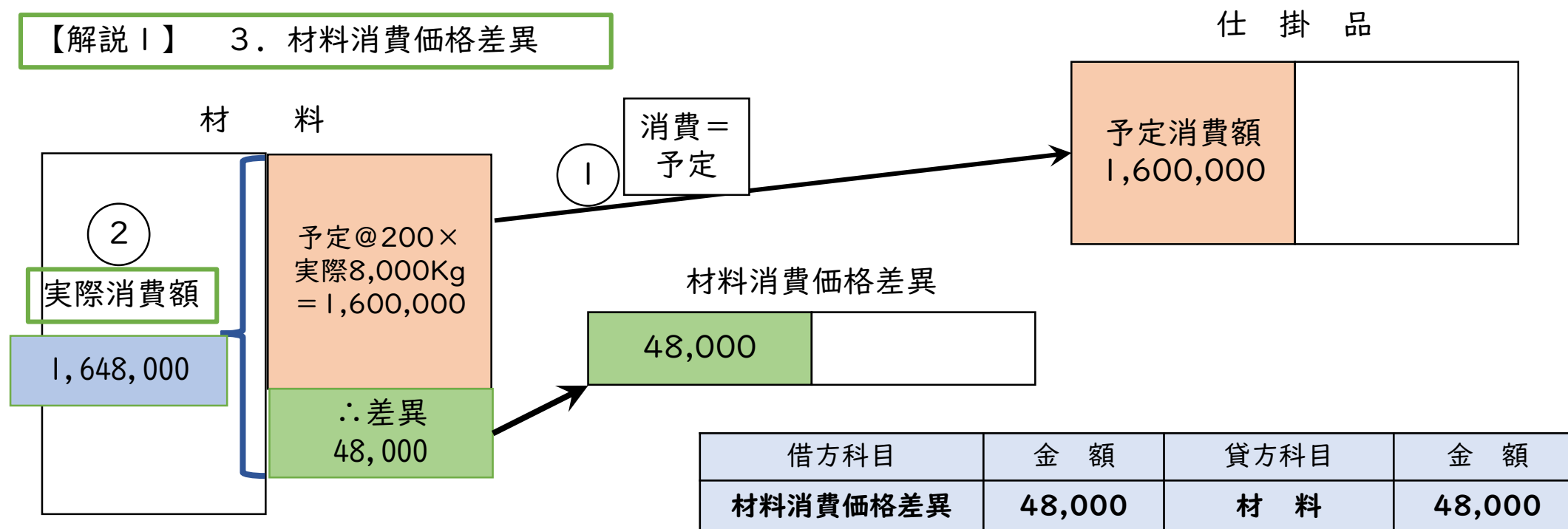


当工場では、材料はすべて掛けて仕入れ、材料勘定には実際購入原価で受入記帳をしている。
下記の・・・

1. 当工場ではA材料を主要材料として使用しており、**予定消費単価200円/Kg**を用いて消費額を計算している。
3. A材料の**実際消費量**は継続記録法により把握しており、当月の製造指図書別の実際出庫量は下記のとおりである。なお、・・・

	#101		#105	合計
材料出庫量	1,200Kg		750Kg	8,000Kg

【解説1】 3. 材料消費価格差異



工業簿記 ②

材料棚卸減耗 の 処理

【解説 2】 棚卸減耗費の把握

	月初有高		当月購入高	
	数 量	実際価格	数 量	実際価格
A 材料	1,000Kg	199円/kg	9,000Kg	207円/Kg

	#101		#105	合計
材料出庫量	1,200Kg		750Kg	8,000Kg

A 材料の月末実地棚卸数量は1,950Kg

材 料

月初 @199 1,000Kg	当月消費 8,000Kg	
当月購入 @207 9,000Kg		
	月末帳簿 @207 2,000Kg	∴ 棚卸減耗（帳簿－実地）@207×50Kg = 10,350
		実地 @207×1,950Kg = 403,650

棚・減 50Kg×@207=10,350 ⇒
製造間接費a/cへ

次月繰越

(1) 棚卸減耗の計上に関する仕訳を示すとともに、

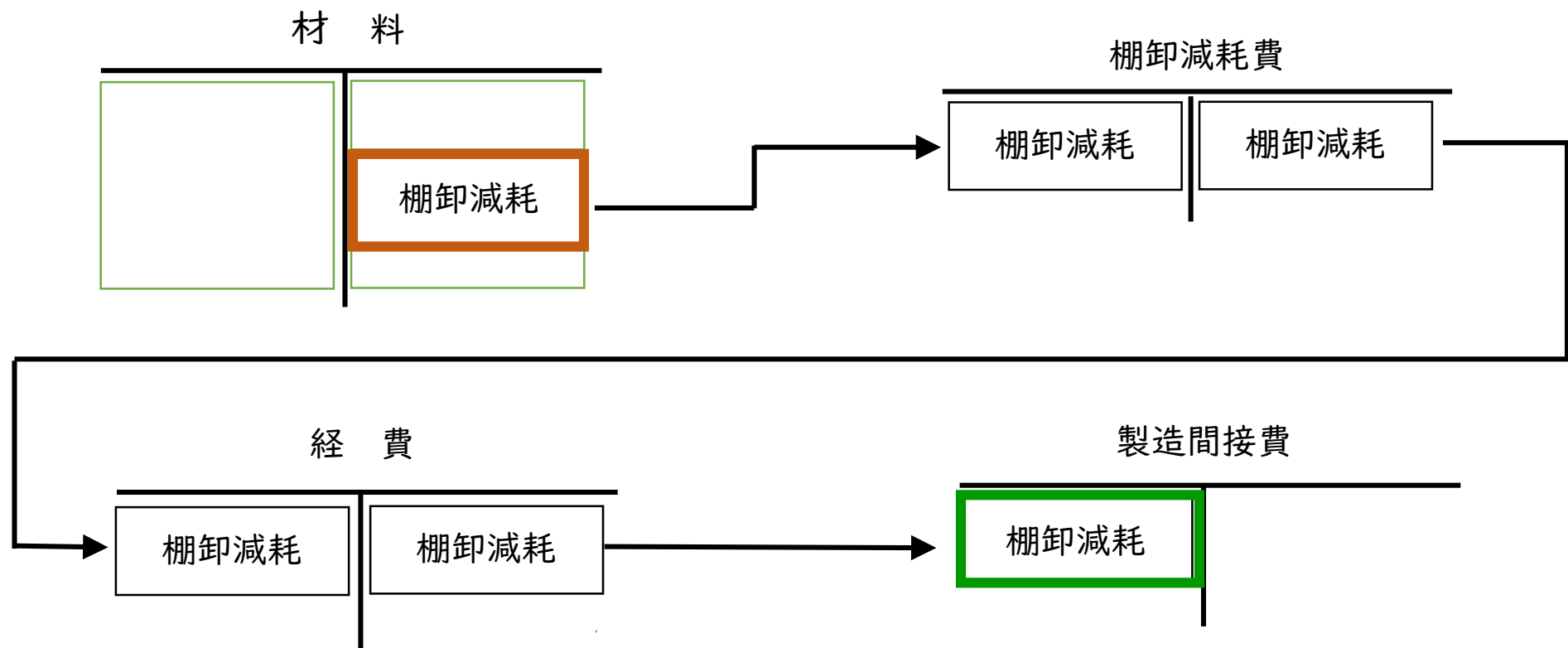
借方科目	金 額	貸方科目	金 額

(2) 材料勘定の記入を行いなさい。

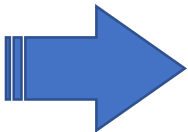
材 料

This image shows a blank sheet of white paper designed for writing. A solid black vertical line runs down the left side, creating a narrow margin. The rest of the page is filled with horizontal dashed lines, providing a guide for letter height. There are no other markings or text on the page.

(1) 棚卸減耗の計上に関する仕訳を示すとともに、



借方科目	金額	貸方科目	金額
棚卸減耗費	10,350	材料	10,350
経費	10,350	棚卸減耗費	10,350
製造間接費	10,350	経費	10,350



【解 答】

借方科目	金額	貸方科目	金額
製造間接費	10,350	材料	10,350

工業簿記

当工場では、材料はすべて掛けて仕入れ、材料勘定には実際購入原価で受入記帳をしている。
下記の当月の材料記録にもとづいて、

(1) 棚卸減耗の計上に関する仕訳を示すとともに、(2) 材料勘定の記入を行いなさい。

1. 当工場ではA材料を主要材料として使用しており、予定消費単価200円/Kgを用いて消費額を計算している。

2. 月初有高, 当月購入高に関する資料

	月初有高		当月購入高	
	数 量	実際価格	数 量	実際価格
A材料	1,000Kg	199円/kg	9,000Kg	207円/Kg

3. A材料の実際消費量は継続記録法により把握しており、当月の製造指図書別の実際出庫量は下記のとおりである。なお、実際消費価格は先入先出法によって計算する。

A材料の月末実地棚卸数量は1,950Kgであり、棚卸差額は正常な差額であった。

	#101	#102	#103	#104	#105	合計
材料出庫量	1,200Kg	1,800Kg	2,400Kg	1,850Kg	750Kg	8,000Kg

(1) 棚卸減耗の計上に関する仕訳を示すとともに、

借方科目	金 額	貸方科目	金 額
製造間接費	10,350	材 料	10,350

(2) 材料勘定の記入を行いなさい。

材 料			
月初有高	199,000	仕掛品	1,600,000
当月購入高	1,863,000	製造間接費	10,350
		原価差異	48,000
		次月繰越	403,650
	2,062,000		2,062,000

日商簿記最高峰を目指す皆さんへ

簿記１級の学習を始める前に，学習をスムーズに
進めるために，必ず２級の復習を！

特に重要と考えられる論点 ⇒ 次ページ

商 業 簿 記

簿記一巡の手続き	期首・期中・期末・決算整理・決算振替・財務諸表の作成
商品売買	三分法・売上原価対立法，商品の期末評価
現金および預金	現金の実査，銀行勘定調整表，定期預金
債権・債務	クレジット売掛金，手形の割引・裏書・不渡り，電子記録債権・債務
有価証券	株式・債券の購入，有価証券の期末評価
有形固定資産	取得・売却・減価償却，割賦購入，除却・廃棄，買換，臨時損失・保険差益，圧縮記帳
リース取引	ファイナンス・リース取引，オペレーティング・リース取引
無形固定資産	のれん，ソフトウェア
引当金	貸倒引当金，退職給付引当金
外貨換算会計	外貨建取引，為替予約
税効果会計	課税所得の算定，永久差異・一時差異
純資産	株式の発行，剰余金の配当処分，株主資本等変動計算書
本支店会計	損益勘定の記入，本支店合併財務諸表
合併と事業譲渡	吸収合併
連結会計	資本連結・成果連結（ダウン・ストリーム，アップ・ストリーム）

工 業 簿 記

材料費	購入原価の計算，実際消費額の計算，予定消費単価を用いた計算
労務費	未払賃金の処理，実際消費額の計算，予定消費賃率を用いた計算
経費	実際消費額の計算
製造間接費	予定配賦率を用いた計算，公式法変動予算・固定予算による差異分析，部門別計算
個別原価計算	仕損の処理（直接経費処理）
総合原価計算	単純・工程別・組別・等級別総合原価計算，仕損・減損の処理（度外視法），追加投入材料の計算
標準原価計算	原価標準の設定，標準原価の計算，実際原価の計算，差異分析（直接材料費・直接労務費・製造間接費）
直接原価計算	全部原価計算と直接原価計算の違い 原価の固定分解，C V P 分析

日商簿記Ⅰ級の試験概要・・・4科目あります

日商1級の合格点は『 70点以上 』

ただし1科目でも9点以下の科目があると、合計70点以上でも不合格
いわゆる足切制度になるので、苦手な科目や論点を作らないようにすることが重要

商業簿記	25点	決算整理後残高試算表・損益計算書・貸借対照表の作成
会計学	25点	個別計算問題（理論を含む）
工業簿記	25点	費目別計算・部門別計算・実際原価計算・標準原価計算
原価計算	25点	直接原価計算・CVP分析・意思決定会計
合計	100点	（ 商・会90分 工・原 90分 合計180分 ）

本日のご参加、ありがとうございました！

ぜひ一緒に合格を勝ち取りましょう。

スタッフ一同、お待ちしております。

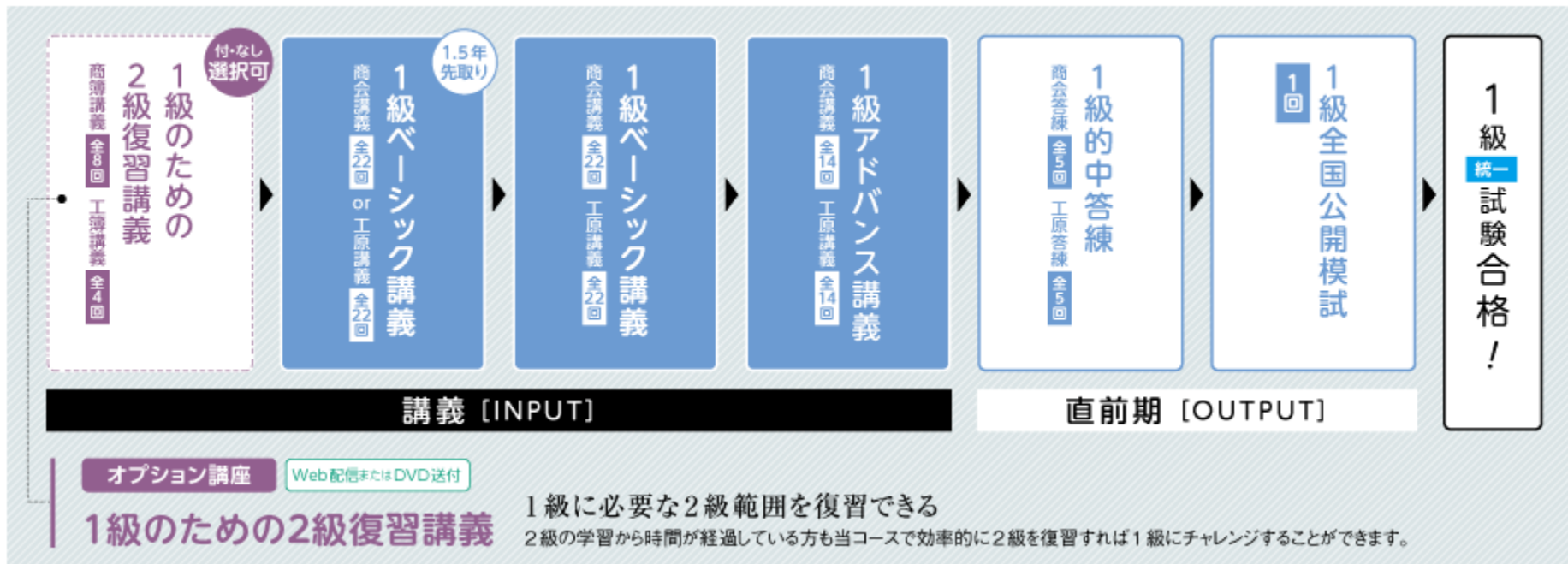
引き続き事務局からのご案内
そのあと Q&Aです！



★ 1級合格本科生 9カ月コース【2023年11月合格目標】

● カリキュラム 講義・答練時間 2時間45分

商簿：商業簿記／工簿：工業簿記／商会：商業簿記・会計学／工原：工業簿記・原価計算



詳しくはこちら

⇒https://www.tac-school.co.jp/kouza_boki/boki_crs_1goukaku_11gatsu_odd.html

★キャンペーンのご案内



簿記の最高峰 **1級** を目指す

在宅学習を
サポート!

1級 **通信講座**
9カ月
コース **割引** **キャンペーン**

2023年11月合格目標

Web通信講座 DVD通信講座

キャンペーン期間 2023年2月1日(水)～3月26日(日)まで

詳しくは⇒ https://www.tac-school.co.jp/kouza_boki/boki_campaign_M.html

【 Ⅰ 級 対 策 】

★ Ⅰ級合格本科生

①2023年11月目標 ⇒ 9カ月コース(3月中旬開講)
⇒ 6カ月コース(6月中旬開講)

②2024年 6月目標 ⇒ 1年コース(7月中旬開講)

★ Ⅰ級アドバンス合格本科生 (学習経験者向コース)

①2023年11月目標 ⇒ 6月中旬開講

★TAC 簿記検定 開講講座一覧サイト

https://www.tac-school.co.jp/kouza_boki/boki_crs_idx.html

★TAC 簿記検定 教室講座日程表 サイト

https://www.tac-school.co.jp/kouza_boki/boki_nittei.html

★TAC セミナー/講座説明会/体験入学 案内サイト

<https://www.tac-school.co.jp/guidance.html>

★TAC 検定・資格&仕事紹介セミナー 案内サイト

<https://www.tac-school.co.jp/west/s.html>

★ TAC 個別受講相談予約（西日本地区）サイト

<https://www.tac-school.co.jp/west/soudan.html>

★ TAC 経理実務/税法実務/経営法務講座 サイト

https://www.tac-school.co.jp/kouza_jitumu.html